

研究課題名	人工知能を用いた放射線画像からの骨転移の検出
研究の意義・目的	この研究では悪性腫瘍の精査目的に当院で過去に撮像された放射線画像やデータベースに登録されたデータを人工知能に学習させて、放射線画像から自動で骨転移を見つけるアルゴリズムを開発することが目的です。これにより放射線画像検査における見落としの減少、専門医がいない病院でも放射線画像から消化管疾患を推定することが可能、無症状の段階で偶発的に放射線画像に写っている骨転移を検出することで患者さんの予後の改善が予想されるといった意義があります。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2030 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2007 年 1 月から 2024 年 12 月に大阪公立大学医学部附属病院で悪性腫瘍の精査目的に放射線画像（X 線写真、CT、MRI、核医学画像）を撮像された方、2007 年 1 月から 2023 年 12 月に既存のデータベース構築課題(課題名：ビッグデータ研究推進のための病院間画像情報連携システム及びデータベース構築、大阪公立大学健康科学イノベーションセンター倫理委員会承認番号:43、大阪公立大学大学院医学研究科での実施許可受理番号:2022-0021K)に登録された方、日本医用画像データベースに登録された方(大阪公立大学大学院医学研究科での実施許可受理番号:2024-0019K)が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：病歴、診断名、年齢、性別、血液検査データ、X 線写真、CT 画像、MRI、核医学画像、病理検査結果
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科放射線診断学・IVR 学のみで行います。 【研究責任者】田北大昂
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 放射線科 担当者氏名：田北大昂 電話番号：(06) 6645-3831 メールアドレス：z21227o@omu.ac.jp